

市場価格

ドル建て ドル/TOZ

Platinum	Price	Date
Open	1018.60	2022/6/6
High	1035.00	2022/6/6
Low	959.00	2022/6/6
Close	977.15	2022/6/10

円建て 円/グラム

Platinum	Price	Date
Open	4290.00	2022/6/6
High	4389.00	2022/6/6
Low	4136.00	2022/6/6
Close	4223.00	2022/6/10

ドル建て ドル/TOZ

Palladium	Price	Date
Open	1967.00	2022/6/6
High	2034.00	2022/6/6
Low	1872.00	2022/6/10
Close	1937.00	2022/6/10

円建て 円/グラム

Palladium	Price	Date
Open	8275.00	2022/6/6
High	8656.00	2022/6/7
Low	8080.00	2022/6/10
Close	8371.00	2022/6/10



ニュースエクスプレス

ロシアの Afromet、ジンバブエのプラチナ鉱山プロジェクトから退く

ロシアの JSC Afromet はジンバブエ最大となるはずだったプラチナ鉱山ジョイントベンチャーから手を引き、ジンバブエ側の国営のパートナーが全てを担うことが6月9日発表された。

ロシアの実業家 Vitaly Machitski 氏の Vi Holdings の子会社である JSC Afromet と、ジンバブエの Kuvimba Mining House は合併企業となる Great Dyke Investments の株式を50%ずつ保有し、Darwendale プラチナ鉱床開発プロジェクトを進めていた。

同プロジェクトでは年間最大26.7トンのPGMとゴールドを採掘する予定となっていた。

「Kuvimba Mining House (KMH) の重役会は、Afromet Joint Stock Company から Great Dyke Investments の株式を50%買い取る交渉を無事終えた。」と Kuvimba は発表。

買取価格は公表されておらず、Kuvimba とジンバブエ政府はコメントに応じていない。

Darwendale プロジェクトはジンバブエのムガベ前大統領とロシアのセルゲイ・ラブロフ外務大臣によって2014年の9月に始められたが、資金調達の問題により計画に遅れが生じていた。

2020年終わりまでに5億ドルの資金を集め、2021年に採掘を始める計画は実行されなかった。

ロシアとジンバブエのこの共同プロジェクトは、アングロ・アメリカン・プラチナム、インバラ・プラチナム、シバニエ・スティルウォーターもPGM採掘をおこなっているジンバブエで最大の合併鉱山プロジェクトとなると期待されていた。

[https://www.miningweekly.com/article/russias-afromet-exits-zimbabwe-platinum-mine-project-2022-06-09/rep\\_id:3650](https://www.miningweekly.com/article/russias-afromet-exits-zimbabwe-platinum-mine-project-2022-06-09/rep_id:3650)

PGMとゴールドの減産で、4月の南アフリカの鉱山セクターはマイナス14.9%

南アフリカの Statistics South Africa (StatsSA)によると、2022年4月の国内の鉱山生産は前年比マイナス14.9%となった。

StatsSAによると、最も減産が大きかったのはPGMで(生産は22.6%減り、鉱山生産を5.8%押し下げ)、次に石炭(生産は14.7%減り、鉱山生産を3.8%押し下げ)、ゴールド(生産は27.8%減り、鉱山生産を3.6%押し下げ)、マンガン鉱石(生産は10.4%減り、鉱山生産を1.1%押し下げ)となっている。

季節調整後の南アフリカの4月の鉱山生産は3月と比べて4.3%のマイナス、3月の生産は前年比3.2%増、2月の生産は前年比マイナス5.8%だった。

同様に季節調整後の2月から4月の3ヶ月間の鉱山生産は、昨年11月から今年1月の3ヶ月間と比べてマイナス3.2%となった。減産の最大要因はPGM(生産はマイナス8.3%で鉱山生産を2.0%押し下げ)とゴールド(生産はマイナス9.8%、鉱山生産を1.3%押し下げ)となっている。

<https://www.kitco.com/news/2022-06-09/South-Africa-s-mining-sector-contracts-14-9-in-April-as-gold-and-platinum-group-metals-production-down-report.html>

Translated by JBMA Osawa KAZUKO



WPIC直近の活動

- 今年初め、米国内務省所管の研究機関である地質調査所 (USGS)は、米国の経済と国家安全保障にとって重要とされる50の鉱物を公表した。重要鉱物リストは三年に一度更新され、今年のリストには白金族金属 (PGM) について、プラチナ、パラジウム、イリジウム、ロジウム、ルテニウムの個別元素が初めて加えられた。詳しくは **プラチナ豆知識「重要鉱物」(2022年6月8日)** をご覧ください。

<https://platinuminvestment.com/about/60-seconds-in-platinum/2022/06/08>



(@wpicjapan)

免責事項: 本資料は情報提供に過ぎず、WPICの投資提案を意図するものではなく、また、そのように解釈されるべきでもありません。